



平成 24 年 11 月 9 日

各 位

埼玉県春日部市赤沼 870 番地 1
会 社 名 株 式 会 社 篠 崎 屋
代表者名 代表取締役社長 樽 見 茂
コード番号 2 9 2 6 東 証 マ ザ ー ズ
問合せ先 経 営 企 画 部 長 兼 I R 室 長
沼 寄 昭 宏
電 話 0 4 8 - 9 7 0 - 4 9 4 9

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 24 年 12 月 19 日開催予定の第 26 期定時株主総会に、下記の通り欠損補填を目的とした、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関する議案を付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

財務体質の健全化を図り株主の皆さまに早期に還元できる体制を目指すべく、繰越利益剰余金の欠損補填を目的として資本金及び資本準備金の額を減少し剰余金の処分を行います。

2. 資本金の額の減少の要領

平成 24 年 9 月 30 日現在の資本金の額 2,715,805 千円から 1,715,805 千円を減少させ、資本金の額を 1,000,000 千円とし、減少する資本金の額を全額、その他資本剰余金に振り替えることといたします。なお、今回の資本金の額の減少におきましては、当社の発行済株式総数の変更は行いません。

3. 資本準備金の額の減少の要領

平成 24 年 9 月 30 日現在の資本準備金の額 2,616,490 千円から 2,496,149 千円を減少させ、資本準備金の額を 120,340 千円とし、減少する資本準備金の額を全額、その他資本剰余金に振り替えることといたします。

4. 剰余金の処分の要領

資本金及び資本準備金の額の減少により増加する金額を含め、その他資本剰余金は 4,211,954 千円となりますが、その全額及び固定資産圧縮積立金 10,275 千円について、欠損補填に充当するため繰越利益剰余金に振り替えることといたします。補填後の繰越利益剰余金は 0 円となります。

5. 日程

(1) 取締役会決議	平成24年11月9日
(2) 株主総会決議日(予定)	平成24年12月19日
(3) 債権者異議申述公告日(予定)	平成24年12月21日
(4) 債権者異議申述最終期日(予定)	平成25年1月21日
(5) 効力発生日(予定)	平成25年1月23日

6. 今後の見通し

本件は純資産の部における項目間の振替処理となりますので、当社の純資産額に変動はなく、当社の業績に与える影響はありません。

なお、本件は、平成24年12月19日開催予定の第26期定時株主総会での承認決議を条件としております。

以 上